

平成 28 年 1 月 29 日

伊豆市長 菊地 豊 様

伊豆市総合計画審議会  
会 長 杉山 晃 夫



## 第 2 次伊豆市総合計画の策定について（答申）

平成 27 年 11 月 5 日付け伊総合第 151 号により諮問のありましたこのことについて、伊豆市総合計画条例の規定に基づき、慎重に検討審議を行った結果、概ね妥当であると認め、別添計画案のとおり答申します。

なお、計画の推進にあたっては、次の事項に十分留意されるよう要望します。

### 付 帯 意 見

- 1 市の政策や施策・事業とその成果を市民へ積極的に周知するとともに、市民をはじめ多様な主体と行政が共に考え行動する、協働のまちづくりを推進されたい。
- 2 地域コミュニティは、地域で安心して暮らし続けるための重要な基盤であることから、地域コミュニティの育成と活性化を支援するとともに、市と地域が連携した地域活動の担い手の育成に努められたい。
- 3 人口減少、少子化に歯止めをかけ地域の活力を維持するため、若い世代の意見を取り入れながら子育て・生活しやすい環境を整備するとともに、誰もが安全で安心して暮らせるよう地域の医療・福祉の提供体制の整備に努められたい。
- 4 本市の有する豊かな自然資源、歴史的・文化的資産など既存の地域資源の確認・保護、新たな地域資源の発掘に取り組むとともに、伊豆縦貫自動車道の開通を契機とした有機的・効率的な交通ネットワーク形成と適切な土地利用により、4 地域の連携と地域特性を活かしたまちづくりを進められたい。
- 5 東京オリンピック開催など社会経済情勢の変化を適切に捉え、地域産業の振興や雇用の創出、定住人口・交流人口の増加など活力と活気にあふれる地域経済発展に向けた積極的な取組を推進されたい。